

信大文第 4004号

平成 26 年 7 月 1 日

関 係 各 位

信州大学人文学部長

吉 田 正 明



教員の公募について（依頼）

本学部人文学科の専任教員を下記の要領で公募いたします。
つきましては、ご応募ならびにご推薦よろしくお願ひ申し上げます。

記

- 1 所属講座 英米言語文化講座（英米文学分野）
- 2 採用予定職名および人員 准教授又は講師 1名
- 3 担当予定授業科目等
学部授業科目
「英米文学概論」, 「英文学史」, 「英文学発展演習」, 「英文学基幹演習」等
大学院授業科目
「言語文化総合演習」, 「英米文学研究」等
その他共通教育科目（1年次生対象の教養科目または英語科目等）, 教職科目等
- 4 専門分野 イギリス文学
- 5 応募資格
 - 1) 修士号以上の学位を有する方（博士の学位を有する者が望ましい）
 - 2) 国籍は問わないが、日本語を母語としない場合は、委員会等の学部諸業務を遂行するに必要な日本語運用能力を有する方
 - 3) 採用後は、松本市またはその近郊に居住でき、学生教育に熱意のある方
 - 4) 大学（学部）運営に理解を持ち、地域貢献、国際交流に積極的にかかわれる方
- 6 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
- 7 公募期限 平成 26 年 9 月 16 日（火）17 時【必着】
- 8 提出書類
 - 1) 教員調書（所定の様式「写真貼付」。学部ウェブサイト内の公募情報ページ

[<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>]から様式をダウンロードし、ご使用ください。)なお、研究業績にはそれぞれ通し番号を付すとともに主要な業績(著書・論文)3点の番号に○印をつけてください。また、各論文については200字程度、主要な学術的業績3点については600字程度の要約をそれぞれ概要欄に記載してください。また、各業績に関して査読がある場合は記載してください。

- 2) 全業績(博士論文を含む)の現物もしくはコピー(刊行・掲載がすでに決定している未公表の業績については、発行元の証明書類を付けてください)。
- 3) 本学部の「理念・教育研究目標」および「英米文学分野のコンセプト」に則った教育研究に関する抱負(1,000字程度)。「人文学部の理念・教育研究目標」および「英米文学分野のコンセプト」は、学部ウェブサイト内の公募情報ページ [<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>] をご参照ください。
- 4) 担当予定授業科目のうちから「英文学史」および「英文学発展演習」(ともに前後期分)のシラバス。(※シラバスの書式は、学部ウェブサイト内の公募情報ページ [<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>] からリンクしているシラバスをご参照ください。

※1)から4)に関しては、上記に加えて、可能であれば、電子データ(PDF)に変換したものを、CD-RもしくはUSBメモリーにまとめて、提出してください。2)の単著書等の場合は主要部分だけでもけっこうです。ただし、電子データの提出の有無は、審査には関わりません。

9 選考方法

- 1) 第1次選考：書類審査
- 2) 第2次選考：面接および模擬授業(旅費は応募者の自己負担となります。)

※なお、選考の経過によっては追加書類等の提出をお願いすることがあります。

10 提出先

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1-1 信州大学人文学部長 宛

※応募書類は、「英米言語文化講座専任教員応募書類」と明記し、配達記録が残る方法(書留郵便、宅配便等)でお送りください(持参可)。

11 問合せ先

jkoubo02@shinshu-u.ac.jp

12 その他

- 1) ご提出いただいた書類は、審査終了後、速やかに返却いたします。また、ご提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、本選考以外の目的には使用いたしません。
- 2) 本公募に関する情報は、学部ウェブサイト内の公募情報ページ [<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>] に、ダウンロードできる様式と記載例を掲載しております。

- 3) 信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等（研究業績、教育業績、社会貢献ほか）および人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

[This is the unofficial auxiliary English summary of the official Japanese announcement. Please refer to the official Japanese version for clarification and further information. All the application documents must be written either in English or in Japanese.]

Masaaki YOSHIDA, Dean
Faculty of Arts
Shinshu University

Position Announcement for a Specialist in British Literature

The Division of British and American Literature, Faculty of Arts at Shinshu University invites applications for a full-time tenured Associate Professor/Lecturer in British Literature as follows.

1 Appointment to: Division of British and American Literature, Faculty of Arts

2 Job Title: Associate Professor or Lecturer (tenured)

3 Principal Courses to be taught:

Graduate Level: "British and American Literature Study"; "Integrated Seminar on Language and Culture" and research supervision.

Undergraduate Level: "Introduction to British and American Literature"; "History of British Literature"

"British Literature Advanced Seminar"; "British Literature Basic Seminar" and research supervision.

Fresher Education: One course on literature or culture in English

*Courses to teach are subject to change under circumstances.

4 Area of Specialization: British Literature

5 Minimum Qualifications:

1) The applicant must have a master degree. A doctoral degree (Ph.D.) is desirable.

- 2) The applicant must have the minimum ability of Japanese for administration.
- 3) On employment, the applicant must reside in an area within a reasonable commuting distance from the Matsumoto campus of Shinshu University
- 4) The applicant must have an understanding of administration, local affairs and international exchange, and contribute to them.

6 Starting Date of Appointment: April 1, 2015

7 Application Deadline: September 16, 2014 (All documents must be received by this date.)

8 Required Documents:

1) Curriculum vitae with the list of published research. Application Forms available on <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>. The form requires applicants to indicate their 3 main publications, which must be attached with summaries of approximately 300 words. The remaining publications listed on the form should be summarized in 60-100 words.

2) all items (books or articles either as original copies or photocopies) from the applicant's publications list. 3) A Statement of the Applicant's Plans of teaching and research in 500 words to be written after reading 'Our Concept of Foreign Language Education at the Faculty of Arts & What We Expect of Our New Members', which is available on <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>.

4) Two syllabuses: A syllabus for 'History of British Literature' and a syllabus for 'British Literature Advanced Seminar.' The Guideline for Writing Syllabuses is available on

http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/uploaddocs/guideline_e.pdf

*If possible, a CD-ROM or USB flash drive containing PDF files of all documents might be helpful but it is not required.

9 Selection Procedure

Primary screening: document screening

Secondary screening: interview and demonstration lesson

The candidate will be invited to come to Shinshu University for an interview, which will include a demonstration lesson. Transport expenses will not be provided, and if a candidate does not live in Japan, we will negotiate to find the most convenient way to conduct the interview and demonstration lesson.

10 Applications with the rubric 'Application for an Appointment' clearly written on the envelope / parcel should be sent to:

Faculty of Arts, Shinshu University
3-1-1 Asahi, Matsumoto, Nagano, 3908621 Japan

11 Inquiry: Email: jkoubo02@shinshu-u.ac.jp

12 Notes:

- 1) All documents and personal information submitted will be kept confidential and used solely for the purpose of candidate selection. The envelope and all its contents shall be returned to the designated address on completion of the selection process.
- 2) All of the above information is also available on the Website: <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit.html>
- 3) In accordance with our recruitment policy of promoting gender equality, in a case where two applicants of different gender are equally qualified, preference will be given to the female candidate. This does not mean, however, that gender is the sole basis on which recruitment decisions are taken.

英米言語文化講座英米言語文化コース・英米文学分野
教育コンセプトと新任教員に期待すること

【教育コンセプト】

■教育目標

文学・映画を中心にイギリス、アメリカをはじめとする英語圏の文化に原語でふれることで、異文化を理解する力や芸術「作品」をより深く観賞する力を養うとともに、「テキスト」として精緻に分析する力や批判的に読み解く力を培います。また、演習での発表や卒業論文の作成を通して、自分の考えを論理的に表現する力を鍛えていきます。

■カリキュラムの特色

1. 体系的な英米文学・文化の理解

イギリス、アメリカの文学を中心に、英米の文化を幅広く様々な角度から学べるようなカリキュラムを展開します。

1年次から履修できる「英米文学概論」では、英米の文学だけでなく、英米の歴史の理解を基盤に、宗教や政治経済から音楽、美術、映画まで、英米の文化をより深く学ぶための素地を作ります。

2年次以降履修できる「イギリス文学史」「アメリカ文学史」「英米映像文化史」では、イギリスの文学、アメリカの文学、英米の映像文化を、歴史的な観点から、それぞれの特色への理解を深めていきます。

さらに「英米文学発展講義」や各演習科目では、イギリス文学・文化、アメリカ文学・文化、英米映像文化の特定のトピックについてより深く理解するとともに、1つのトピックに多角的にアプローチする方法を学び、卒業論文に取り組むための応用力を身につけます。

2. 作品／テキストの鑑賞力と分析力の習得

2年次以降、講読や演習を通して、英語で書かれた文学作品を正確に読み解くだけでなく、その背景の理解を基盤により深く鑑賞する力を鍛えるだけでなく、テキストとして精緻に分析する力を培っていきます。もちろん、文学作品だけでなく、文学作品の批評も扱いますので、論理的な文章の読解だけでなく、論理的な文章の構成、論理的思考の方法を理解し、自身での発表やレポート執筆、卒論執筆へとつなげていきます。

また、映像文化の理解の基盤となる映像表現特有の技法（いわゆる映像の文法）の習得をとおして、映像作品をより深く鑑賞するとともに、テキストとして精緻に分析する力やメディア・リテラシーを鍛えていきます。もちろん、英米文学と同様に、映像作品だけでなく、映像作品の批評も扱います。

文学、映像文化共通して、演習では発表が課せられるため、対象となる文学・映像作品

／テキストの鑑賞力や批判的分析力を高めるだけでなく、自分の考えを論理的に表現する力を鍛えていきます。

3. 総合的な英語力の醸成

講読や演習の履修に加え、以下の科目の履修を通して総合的な英語力を醸成していきます。

ネイティブの教員が担当する「英語コミュニケーション」では、初級から上級へと段階的に口語コミュニケーション力を高めていくことができます。「英語ライティング」では、英語で文章を書く力を養います。

さらに、同じ英米言語文化コースの英語学分野の授業を履修（「英語史」「英語学概論」のいずれかは必修）することで、英語という言語を、歴史的・言語学的な観点から、理解を深めていきます。

【新任教員に期待すること】

本学部の理念、教育研究目標、および上記の当分野のコンセプトと教育方針に共感し、当分野の教育研究に熱意をもって取り組んでもらえることを期待します。具体的には以下の3点です。

- ①独創的で高度な研究を推進するとともに、学生（院生含む）教育と大学（学部）運営に強い意欲と情熱を持っている。
- ②イギリス文学を専門としながらも、個別の専門領域に留まらず、幅広い視野で英米言語文化の諸相に深い関心を持ち、他の教員と協同・補完し合いながら熱意を持って教育研究に携わることができる。
- ③地域貢献、国際交流、グローバル人材育成に理解と関心があり、これらを積極的に推進することができる。